



地球大学アドバンス 第36回

[TOKYO SHIFT シリーズ 第8回]

21世紀のエコ・モビリティを求めて——自動車社会のリデザイン 2010.11.29 mon

“クルマの進化から、クルマ社会の進化へ”——現代の交通システムの課題を集約すれば、このように表現できるかもしれません。

環境負荷が大きいからといって、クルマを全否定するわけではない。むしろ住宅やビルで発電・充電した太陽エネルギーで走るクルマ、都市の「エネルギー器官」(蓄電池)としての機能も併せ持ったクルマという新しいビジョンがいま展開しつつあります。

とはいえ、単にクルマのエコ化といった単体としての自動車進化だけを追求するだけでは十分ではない。トータルな交通システム全体の多様化、ベストミックス化がいま問われねばなりません。公共交通や自転車の活用促進、パーク&ライドの整備、徒歩あるいは自転車や車椅子で最低限の用が足せるようなコンパクトシティ化など、都市設計と一体になった交通システムのリデザインが課題となります。JR・東京メトロ、都営地下鉄等の鉄道網が発達するこの大丸有エリアもそのモデルシティとなり得るでしょう。

また高齢化先進国として、5年後には1000万人の高齢者人口を抱えるTOKYO首都圏として、これまでの健康な若者中心の20世紀型クルマ社会と都市デザインを「前提」からリセットせねばならない時が近づいています。今回は電気自動車の開発で世界をリードする研究者、そしてクルマに過剰依存しない都市デザインを追求するソーシャルデザイナーとともに、いま生活者レベルで問われる真の「モーダルシフト」の課題を考えます。

開催概要

日時:2010年11月29日(月) 18:30~20:30

ゲスト:清水 浩 氏

(慶應義塾大学 環境情報学部 教授)

小林 成基 氏

(NPO自転車活用推進研究会(自活研)事務局長)

企画・司会:竹村 真一 氏

Earth Literacy Program 代表

エコツェリア・コンテンツプロデューサー

会場:新丸ビル10階「エコツェリア」

地図:<http://ecozeria.jp/access.htm>

定員:50名(定員になり次第締め切りとさせていただきます)

参加方法:事前登録が必要です

事前登録URL <http://www.ecozeria.jp/earth/>

参加費:エコツェリア会員企業に所属の方:無料

*名刺にて照会いたします。名刺(社員証)を必ずご持参下さい。

エコツェリア会員企業非所属の方:有料2,000円

プログラム 18:00 受付開始/18:30 開演/20:30 閉会